

【注意：新型コロナウイルス対応】 履修の際、UTASへの登録と同時に、表題の下に記載されている（複数の場合すべての）幹事教員へ、最初の講義の前日までに、名前と学籍番号を記した受講希望のメールを出してください。なお、まち大以外の方で受講されたい方は、office@mps.t.u-tokyo.ac.jp までご連絡ください。

2020年度 夏学期 「緑地環境計画論」 シラバス
木曜6，7限（18時40分－21時35分）

横張 真、宮城俊作

□講義の目的

都市のランドスケープの計画とデザインに関する理論を考察するとともに、その最新の動向を様々な事例を交えながら紹介する。

□講義項目（日程、講義題目、講師）

4/9 「都市の自然を考える」 横張 真

4/16 「ランドスケープデザインの職能」 宮城俊作

4/23 「自然環境の構造と緑地環境の計画」 篠沢健太

4/30 「都市の農を考える」 横張 真

□理解すべき事項

従来の都市計画が「図」を描くことに専心してきたとすれば、これからの都市計画「地」をいかに描くかに腐心しなければならないのかもしれない。本講義は、みどりや環境を切り口に、「地」をデザインする視点を理解するものとする。

□成績評価

出席点とレポートによる